



# いわて生協 復興支援活動ニュース

2018年9月号

2018年8月21日発行  
いわて生協 組合員活動チーム  
電話：019-603-8299  
FAX：019-687-1117

30度を超える日があると思えば、長袖が必要なくらい気温が下がったりと天候不順な日が続いている中、みなさまお疲れ様です。日本中いたるところで災害の報告があり、組合員からも心配の声が寄せられています。

## 西日本豪雨災害の派遣について

いわて生協では日本生協連の要請に応え、広島市安芸区災害ボランティアセンターの運営支援に2名の職員(池田、小野寺)を派遣します。現地では、ボランティアの調整や災害ボランティアセンターの運営をお手伝いしてきます。現地の様子については、改めて報告いたします。

## 釜石市鶴住居の常楽寺の住職・藤原育夫さんを招いての法話会

セリオ・まごころ委員会開催

いわて生協の葬祭事業「セリオ」を支える組合員活動のまごころ委員会でも復興応援ツアーや復興支援バザーなどの復興支援活動に取り組んでいます。7月18日に盛岡市のプラザおでつで、法話会を実施しました。鶴住居地区が釜石市全体での死者行方不明者889名のうち587名ともっとも大きな被害があった地区です。常楽寺も被災しましたが、現在は新しい本堂も建立されたそうです。檀家さんからは「亡くなった方をきちんと拝みたいので早くお寺を直して」といわれたそうです。

また、住職ということで警察より遺体安置所で身元確認に協力を求められたこと、火葬場が足りなく土葬するのに寺の土地を提供してほしい(岩手県では土葬はありませんでした)など、お寺との関わりからのお話しも聞くことができました。7年経過したので風化が進んでいるが忘れてはいけないし、先人の教えを活かして行くことが重要とおっしゃっていました。

当日、会場では西日本豪雨災害の募金活動も実施し、参加者に募金の協力を呼びかけ11481円が寄せられました。



### <参加者の感想>

現地のこと良くわかっていなかった。和尚の大変な状況の中での仕事について考えさせられた。被災した人達のこと和尚様の気持ちをきき涙が出てきた

## いわて生協 被災地グループ活動補助の報告

2012年から、被災された方を対象に「集まって・好きなことをして・元気になって」もらえたらと「グループ活動の補助」を行っています。

2018年度は、36グループがこの活動補助を使ってさまざまな活動を行っています。

- ・子育てのグループ
- ・マージャンクラブ
- ・手芸を楽しむグループ
- ・卓球クラブ
- ・お食事会
- ・田老の観光を応援する会
- ・童謡を歌う会
- ・畑作り
- など

## ふれあいサロン

# 今月のサロンの様子



～陸前高田市 サンビレッジ仮設住宅～

簡単な体操をしてから、今日の手芸「葉っぱのコースター」を作りました。コースター作りは楽しくおしゃべりをしながら作りました。利用者さんから「漬物」「お菓子」の差し入れがありました。



体操してから手芸スタート！



かわいいコースターができました。

～大槌町小鍬第14 仮設住宅～

### 笑うことが一番



今日は生協からのキットで「ふくろうのぬいぐるみを作りました。」参加者の方々は2時間で2個完成。色とりどり 布で作ったのでそれぞれ個性があり、完成品をテーブルの上に並べてお互いの作品に評価をのべました。それぞれの評価に笑いが生まれました。「笑うことが一番」楽しいひと時を過ごしました。人々がつどい話をして笑いサロンの集まりを大切にしたいと思います。

## ボランティア研修を予定してます

9月14日(金)マリオスでボランティア研修を行いますので、是非参加下さい。  
参加申し込みが必要です。詳細は別紙を参照してください。

## 食の支援

<生協料理サロン>

料理サロン

7月26日 宮古市近内公営住宅 7人  
スタッフ2人



<ふれあいサロン昼食会>

昼食支援を続けてきた大船渡市赤崎大立仮設住宅でのふれあいサロンが7月26日で終了しました。

～支援員さんから～

毎月季節にあった食材での昼食やめんこい部屋を使用しての小間物作り等住民一同毎月心待ちにいたしておりました。

仮設住民の皆さんも地域の一角にある高台に集団移転し新しい生活を始めておられます。

狭い仮設住宅での生活に潤いと先への希望を見出し心をひとつにして頑張れたのもみなさまのご支援のおかげと一同感謝の念に耐えませ

せん。  
本当にお世話様になりました。  
ありがとうございました。



本日のメニュー

- ・ズッキーニとちくわの炒め物
- ・かぼちゃとベーコンのペペロンチーノ
- ・野菜入りところてん
- ・梅と大葉のご飯



今日がお誕生日！麦茶で乾杯！ゴメンナサイ！  
まだまだ元気そのもの、これからもヨロシク！

## バスボランティア



### 今後のバスボランティア日程について

9月 2日(日) 行先:大槌 作業内容: 菜の花プロジェクト  
10月14日(日) 行先:陸前高田 作業内容: 草取り  
集合場所:旧天昌寺組合員センター(旧介護・福祉センター“あい”)  
6:30出発、17:00帰着予定  
開門は6:00過ぎです。施錠していますので、6:00過ぎにお越しください。

## キット作り

### ●○○● キット作りありがとう ●○○●

- ・ かわいいマグネットとピンクッション  
(宮古ドラキット作り)
- ・ ティッシュケースカバー (北上うさぎこ〜ぷ委員会、北上たけのここ〜ぷ委員会、北上大堤こ〜ぷ委員会)
- ・ トイレトペーパーフォルダーカバー  
(一関ふれあいサロン応援隊)
- ・ パックン小物入れ (北上たけのここ〜ぷ委員会、北上大堤こ〜ぷ委員会、北上上野町こ〜ぷ委員会)
- ・ なべつかみ (北上どんぐりこ〜ぷ委員会)
- ・ エコバッグ (けせんちょぼら高田)
- ・ スポットかぶれる三角巾 (北上えがおこ〜ぷ委員会)
- ・ なべしき (大槌マストちょボラ、水沢ぺこぼらくらぶ、遠野くるりんキットくらぶ、花巻ちょボラくらぶ花巻)

## 支援を ありがとう

### お菓子・飲み物のご支援

- ・「コープいしかわ」さん
- ・「コープしまね」さん
- ・「コープみらい」さん
- ・「コープえひめ」さん



お菓子と一緒に届いたコープみらいさんからのメッセージ →



## 毛糸のモチーフ作りプロジェクト



～宮古コープ 岩泉こ〜ぷ委員会からのおたより～

前回、制作したモチーフを繋ぎ合わせて膝掛けを完成させる。モチーフを24枚繋ぎ合わせて膝掛けを完成させることは、1日かかりの作業でした。手作りの大変さ、苦労を実際に制作してみることで実感しました。台風10号被災の時に頂いた膝掛けに込められた思い、有り難さが身にしみました。私達の作った膝掛けも誰かの心と体を暖め、私達の思いが届きますように。支援の輪が広がりますように。

モチーフも毎日のように各地の組合員さんから届いています。締め切りは9月末日ですのでよろしくお願ひします。



## 熱中症に注意しましょう！

まだまだ暑い日もあります。室内にいても熱中症にかかるリスクはありますので、油断大敵！十分に注意してサロン活動を行ってください。室内を涼しくし、スポーツドリンクなどで水分を取り、周りの人の様子を気かけましょう！